

株主のみなさまへ

No. 17
2012年12月

第34期 事業報告書

平成23年10月1日 ▶ 平成24年9月30日



Special Teaching and Education by Professionals

株式会社 **STEP** 株主通信

“子どもたちを元気にする塾”



CONTENTS/目次

STEPスクール地図	1
今年のTOPICS	2
What's STEP	4
STEP by STEP	5
業績の推移	6
損益計算書の要旨	7
貸借対照表の要旨	9
株主資本等変動計算書の要旨	10
株式の状況	11
第35期業績予想	12
会社の概要・株主メモ	13

ステップ

平成24年10月26日 東証一部に 上場しました

ステップは平成23年9月27日に東証二部に上場いたしました。平成24年10月26日(金)より東証一部に上場となりました。今後も、小・中・高校生の成長に少しでも寄与できるよう、今まで以上に努力してまいります。



(写真は昨年(平成23年)の東証二部上場時のものです。)

中学部

神奈川県公立トップ校

湘南・厚木など1684名合格で全塾中No.1! 東京学芸大附属高校に45名(うち外進生39名)合格!

高校入試合格実績、さらに躍進!

東京学芸大附属高校に45名合格(うち外進生39名)

ステップ生の通学圏内で最難関のひとつ、国立東京学芸大学附属(外進生の部)の合格実績で、4年連続して全塾中No.1となりました。2012年度入試では、外部進学生用の一般枠102名のうち、39名が合格しています。

2012年度
東京学芸大附属高校
合格発表風景



神奈川県公立トップ高校1684名合格!

神奈川県(公立)の公立トップ高校に1684名が合格。これはステップから県内公立高校に合格した生徒の41.6%に相当します。県内最難関・湘南への203名合格(定員の6割近く)をはじめ名門・厚木や横浜の伝統校・希望ヶ丘など公立トップ校12校で塾別合格者数No.1です。

「神奈川県公立トップ作戦」進行中!

1986年に湘南で合格者数トップ(53名合格)として以来、神奈川県各学区のトップ校合格者数No.1を目指す「トップ作戦」を進めてきました。湘南では27年間、No.1を継続中。1990年に大和、93年に茅ヶ崎北陵、97年に横浜の希望ヶ丘、2000年に秦野、01年に平塚江南、02年に小田原で全塾中No.1とし、激戦を続けてきた厚木で02年に初の単独トップ、相模原も03年にと、相次いでトップを奪取し、以降、追従を許さず全塾中No.1を継続しています。また横浜のトップ高校・柏陽などでも、次々に全塾中No.1としてきました。09年春に初めて3スクールを開校した横須賀地区では、トップ高校の横須賀に33名が合格。着実に合格者を増やしています。

高校部

大学合格実績、着実に向上

高校部においても、大学進学実績は着実に向上しています。今春の国公立に111名、早慶上智に197名が合格するなど、合格者数は過去最高となりました。今後も多様化した受験形態に対応するシステム・環境作りを進めてまいります。

スクールの開校・移転

中学部
高校部

中学部・高校部で新校舎建設！

授業ビデオ配信「e-STEP」のコンテンツが充実！

ステップ 生徒数2万人を越える

2012年度は、ステップの生徒総数(中学部、高校部、個別指導の合計)が2万人を超えました。

新スクール開校、新校舎建設！

中学部 東横線沿線・川崎市などに4スクールを開校！

2012年度は、中学部は東横線沿線では初となる白楽スクールとハイスステップ日吉スクールを開校。横浜北部にセンター北スクール、さらに川崎市では初となるハイス

ステップ宮前平スクールを開校しました。また茅ヶ崎スクールとハイスステップ茅ヶ崎スクールを移転開校しました。

▼高校受験ステップ
茅ヶ崎スクール
▼ハイスステップ
茅ヶ崎スクール



高校部: 11校舎体制でさらに充実

高校部 大船校を開校！

高校部では新たに大船校を開校し、11校舎体制となりました。2013年度も相模大野駅前に新校舎を開校する予定です。現役合格を応援する高校部は、受験形態の多様化に対応したシステム作り、環境作りを進めています。

授業ビデオ配信「e-STEP」を拡充

中学部・高校部ともにコンテンツが充実

授業映像を社内ネットワーク、及びインターネットを使って塾生対象に配信するシステムを構築。予習や復習、あるいは授業を欠席したときなど、いつでも自宅でその単元を学習できます。中学部・高校部ともにコンテンツを拡充しており、その数は、中学部で500以上、高校部で2000以上、一通り基本形を完成しています。ステップ主催で行った高校ガイダンスなど、イベントの様子も配信しています。

「STEPパス」システムを活用

中学部: 入退室をメールでお知らせ

生徒の入退室をメールでご家庭にお知らせするシステム「STEPパス」を中学部全スクールに設置。通塾の行き帰りを心配されていた保護者の方から大変好評です。また、お知らせ等や、災害時には臨時メールを一斉にご家庭に送ることもできます。

高校部: 生徒とのメールによる連絡網を構築

高校部では各校舎で、STEPパスシステムを活用した生徒へのメール連絡網を設置し、より密なフォロー体制を構築しています。

●ブルキナファソへ～「栄養失調児センター」への資金援助～●

ステップでは教師・スタッフをはじめ生徒たちの協力も得て、ボランティア活動に取り組んでいます。その一つがアフリカ・ブルキナファソの「栄養失調児センター」運営維持費の資金援助です。ステップでは1997年から、この活動を続けてまいりました。

ブルキナファソとはアフリカ内陸にある世界で最も貧しい国の一つで、近年はまったく雨の降らない年が続き、深刻な飢餓がー帯をおそっています。「栄養失調児センター」では、経済事情により病院や健康センターなどの有料施設に行くことのできない人々を受け入れ、無料で治療を行いつつ、食料の自給自足を目指し、母子たちとともに耕作などの共同作業を行っています。

「ブルキナファソ栄養失調児センター」のホームページ <<http://www.cren.jp/>>

1 高校受験ステップ (中学部)

1.専任教師制が軸 充実した教師研修システム

非常勤講師を相当数採用している学習塾が多い中で、ステップは質の高い教師養成のために専任教師主軸という基調を貫いています。生徒をサポートするには質の高い授業が決め手だと考え、研修に力を入れ、教師同士で繰り返し模擬授業を中心に、技術と学力を磨き合い、高技術をもった専門職として育てています。例えば英語では、ネイティブのコーチのもと、リスニング、会話などのレベル別研修が行われており、教師の実力向上を目指しています。

2.コミュニケーションを大切に生徒指導 1クラス定員 小学生16名 中学生20名

生徒全員の顔と名前が分かるように、1クラスの定員は小学生16名、中学生20名に。毎日生徒たちが「今日も来て良かった」と思えるように、授業内容、教材などの工夫を繰り返しています。質の高い授業こそ、子どもの減少や競争に負けない最強の戦略。生徒や保護者の信頼を財産とし、神奈川県全域への密度の濃い展開を進めています。

高校受験ステップ
研修の様子



2 大学受験ステップ (高校部)

生徒参加型の少人数制の授業

大学受験ステップは、大手予備校タイプの大人数教室で教師が壇上に立って一方的に話す形の授業ではなく、双方向のコミュニケーションを大事にしています。高校部は「生徒参加型の少人数制の授業」がモットーです。

難関大学合格をめざすスーパークラス・チャレンジクラスの他、ハイレベルクラスやスタンダードクラス、さらには高校対応のクラスや個別指導など、多様なクラス編成で現役高校生の希望に応じています。高校対応のクラスは数学などで各高校のカリキュラムに対応した授業を行います。ロスの少ない合理的なシステムで現役合格をバックアップします。

大学受験ステップ
大船校



3 本部—各スクール校舎を繋ぐ

ノーツ・ネットワーク・システムがフル稼働

ステップの全スクールと本部各部署は、ノーツ・ネットワーク・システムで結ばれています。中学部・高校部とも毎日、各部署からの連絡、スクールや教師からの様々な情報等が、各スクールと本部、各スクール間でスムーズに行き来し、素早い対応が可能になっています。また、各教科のデータベースに、全ての教師がアクセスでき、その教科に関する意見や、質問、討議が可能です。

スピードアップがもっとも顕著なのが、講習時に毎日行う全教科のテスト集計と結果発表。各スクールで入力されたテストの点数がノーツを通してデータ管理室に集められ、本部コンピュータで、順位、偏差値などが出され、スクールに送信されます。そして、出力され、次の日には生徒一人ひとりに渡されます。つまり、毎日、小中学生約17,000人分のテスト結果と、それぞれのステップ内での順位が翌日には生徒個人の手が届くというスピードです。

4 個別指導ステップ (K-STEP)

一人ひとりの希望に合わせた授業

2002年秋に個別指導専門スクールを藤沢に開校。さらに高校部各校舎にも個別指導専門のK-STEPを設置。マンツーマンでの授業を基本とし、特定教科の集中学習を希望する人、私立高校に通う人等々、生徒一人ひとりの異なった希望に対応したカリキュラムで授業を進めています。さらに中学生対象のマンツーマンの講座も設置しています。

学習塾のサービス格付けで、**AAA**
ステップが総合評価で最高ランク

※サービス評価とは、学習塾に関する情報が開示され、情報が分かりやすく説明され、適正な広告宣伝・勧誘方法が行われ、契約関係が適切に締結され、情報保護も心配のない学習塾としての評価です。

ワクワク理科実験教室

湘南海岸に理科実験合宿施設 “湘南シーサイド・ラボ”

子どもたちが理科実験を通して自然の不思議に興味をもち、科学の楽しさを実感してくれたら、と湘南シーサイド・ラボを設置。充実した理科実験室を備えた生徒と教師のための宿泊できる研究・研修所として、96年春に開設しました。

理科実験室では、「ワクワク理科実験教室」や「ワクワク理科実験合宿」を開いています。2012年度は、6回の理科実験教室、理科実験合宿を実施。そのうち6月、8月、10月に計3回の親子理科実験教室を開催し、親子そろって理科のおもしろさに触れる試みを行っています。



理科実験合宿施設
湘南シーサイド・ラボ



ワクワク天体観測

厚木西スクールに設置された天体望遠鏡は、コンピュータ・フル制御の最新鋭システムです。宇宙の不思議に興味シンシンの生徒たちが、土星の輪や火星、星雲などを観望しています。親子での参加も歓迎しています。



高校別入試ガイダンス

合格への道筋を鮮明にするために、ステップが総力をあけて開催する「高校別入試ガイダンス」。各高校に焦点を絞って入試結果を徹底的に解析し、特色検査の対策をはじめとして公立新制度入試への合理的作戦などを紹介します。私立ガイダンスも実施しています。



ステップ主催 オープンキャンパス

生徒・保護者対象に、ステップ主催で当該の私立高校で開催しています。日大藤沢高校、東海大相模高校などで実施してきました。高校の先生にご説明していただき、さらにステップの教師が詳しい情報をお伝えします。

日大藤沢高校での
オープンキャンパスの様子

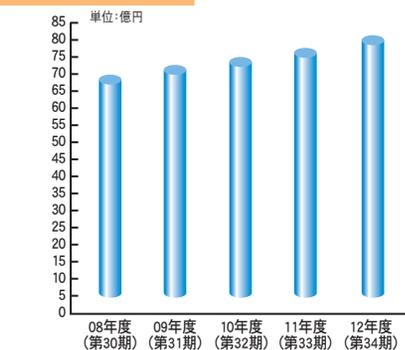


小6 卒業記念ラリー

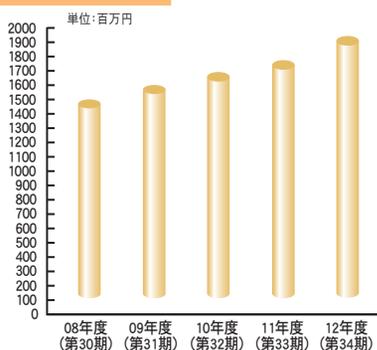
小6生は、中学生になってから役立つ「小6卒業記念ラリー」を行っています。計算問題、ローマ字の読み書き、世界の国名、ことわざ、歴史上の人物、県庁所在地、短歌俳句など、「中学校で役に立つ！身になる！」10のテーマをラリー形式で進めます。



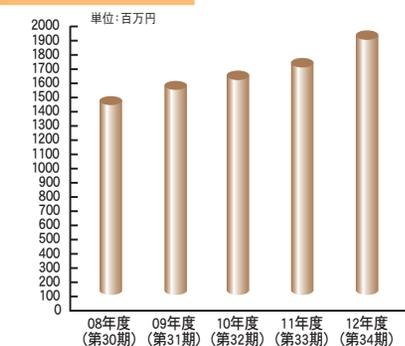
売上高



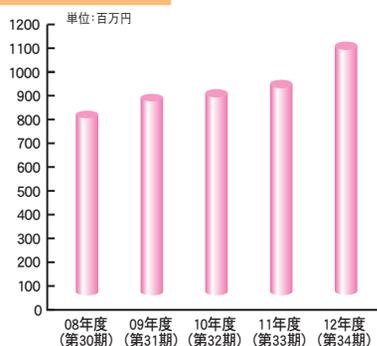
営業利益



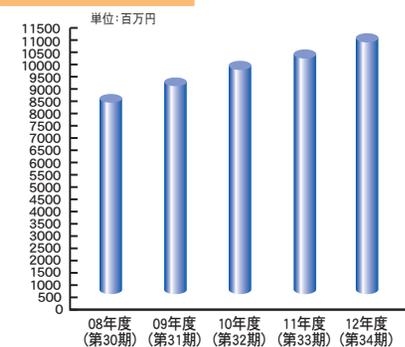
経常利益



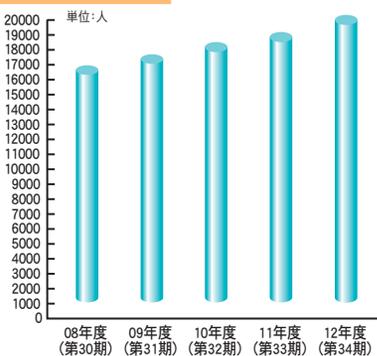
当期純利益



純資産



生徒数



生徒数は、期中平均の在籍生徒数です。

当期業績の概要

当社は、神奈川県を地盤とする学習塾です。小・中・高校生(小5～高3)を対象に、「勉強を通して自分を伸ばしたい」「志望校に合格したい」「成績を上げたい」「勉強する面白さを体感したい」「上手な勉強法を身に付けたい」「苦手教科を克服したい」等の様々な学習ニーズにこたえ、勉強の過程と結果を全体として大切にしながら、日々生徒達の成長に貢献できる授業の実践に全力で取り組んでいます。

当社は、「日々、全教師、全スタッフが授業の質とシステムの向上に全力を投入する」ことをモットーとしています。教師を授業の専門職、技術職として位置づけ、その授業力の向上への努力と情熱は、私共の学習塾としての根幹をなしています。平成24年9月末の段階で、全教師548名のうち507名(全体の92.5%)が正社員専任教師であり、毎週のように研修を重ね、技術の向上に取り組んでいます。

また、合格実績は、私どもの活動の成果のすべてを表すものではありませんが、努力の一端を表す結果ではあると思います。今春の高校入試では、「学力向上進学重点校」をはじめとする神奈川県公立トップ高校20校に1,684名のステップ生が合格しました。これは過去最高の人数であり、県内公立高校に合格したステップ生全体の41.6%に相当します。また、これら公立トップ高校のうち半数以上の12校において、塾別の合格者数でステップがトップとなっています。一方、ステップ生の通学圏内で最難関と位置づけられる国立東京学芸大附属高校への今春の合格実績は、同校の外部進学生用の一般枠102名のうち39名を占め、4年連続で各塾中トップの実績を残しています。

現役高校生部門についても、大学進学実績は着実に向上しています。今春の国公立、早慶上智への合格者数は過去最高の308名となりました。ステップでは、「部活に励みたい、学校行事に打ち込みたい」等の一人一人の多彩な高校生活を大事にしながら、同時に現役合格をめざした学習指導を行う体制を目指し、多様化した受験形態に対応するシステム作り、環境作りを精力的に進めています。また、中学生部門を有した学習塾としての強みを募集面で活かしながら、ブランド力の強化を図っています。

当事業年度は、新たに川崎市の宮前平に進出するなど当社のドミナントエリアを拡充する形で小中学生部門4スクール、現役高校生部門1校の計5か所の新規展開を行いました。その結果、スクール数は現状、小中学生部門が104スクール、現役高校生部門は11校、個別指導部門1校の計116校となっています。

生徒数の伸びは、東日本大震災の影響を払拭しきれていない学年が一部残るものの、小中学生部門、現役高校生部門ともに全体としては大震災前のペースを取り戻す推移となり、塾生総数で見た当期の平均は前年同期比5.4%増となっています。

以上の結果、当期の売上高は8,244百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は1,944百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益は1,973百万円(前年同期比12.7%増)、当期純利益は1,112百万円(前年同期比16.0%増)となりました。

損益計算書 (単位：百万円)

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減
売上高	7,668	8,244	576
売上原価	5,310	5,738	427
売上総利益	2,357	2,506	149
販売費及び一般管理費	593	562	△31
営業利益	1,763	1,944	180
営業外収益	89	126	37
受取利息	0	0	0
受取家賃	77	89	11
その他	10	36	25
営業外費用	102	98	△4
支払利息	36	29	△6
賃貸費用	64	62	△1
その他	1	5	4
経常利益	1,750	1,973	222
特別利益	—	49	49
固定資産売却益	—	49	49
特別損失	106	81	△24
固定資産除却損	24	16	△7
減損損失	0	64	64
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	82	—	△82
税引前当期純利益	1,643	1,940	297
法人税、住民税及び事業税	719	808	88
法人税等調整額	△34	19	54
当期純利益	959	1,112	153

部門別売上高

事業部門別の売上高は、次のとおりです。

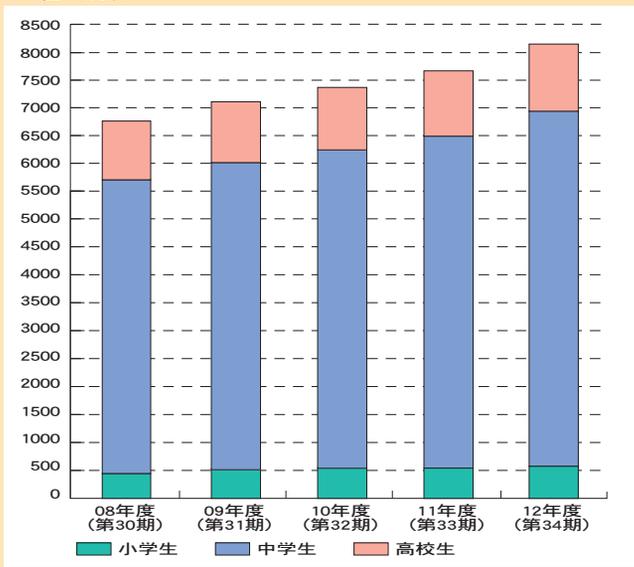
小中学生部門

小中学生部門は生徒数が期中平均で5.0%の増加等により、6,909百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

現役高校生部門

現役高校生部門は生徒数が期中平均で7.6%の増加等により、1,335百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

単位：百万円



部門別売上高明細表

(単位：百万円)

区分	期別	前期		当期		比較増減 金額
		売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	
小中学生部門	小学生	542	7.1	557	6.8	15
	中学生	5,943	77.5	6,351	77.0	407
	小計	6,486	84.6	6,909	83.8	422
現役高校生部門		1,182	15.4	1,335	16.2	153
合計		7,668	100.0	8,244	100.0	576

貸借対照表(単位:百万円)

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減	科目	前期	当期	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	1,232	1,858	626	流動負債	1,848	2,027	179
現金及び預金	927	1,545	617	1年内返済予定の長期借入金	1,006	897	△109
売掛金	43	58	14	未払金	88	113	24
有価証券	34	55	20	未払法人税等	402	463	61
たな卸資産	19	16	△3	その他	349	552	202
前払費用	97	103	5	固定負債	2,143	1,691	△451
繰延税金資産	102	75	△27	長期借入金	1,758	1,291	△466
その他	7	6	△1	その他	384	399	14
貸倒引当金	△1	△1	0	負債合計	3,991	3,718	△272
固定資産	13,188	13,106	△81	科目	前期	当期	増減
有形固定資産	12,589	12,491	△97	純資産の部			
建物及び構築物	5,546	5,290	△256	株主資本	10,443	11,261	818
土地	6,969	6,928	△40	資本金	1,329	1,329	—
その他	73	272	198	資本剰余金	1,402	1,402	—
無形固定資産	27	22	△4	資本準備金	1,402	1,402	—
投資その他の資産	571	592	20	利益剰余金	7,877	8,696	818
投資有価証券	12	12	△0	利益準備金	137	137	—
繰延税金資産	132	139	7	その他利益剰余金	7,740	8,559	818
差入保証金	396	413	16	別途積立金	97	97	—
その他	29	27	△1	繰越利益剰余金	7,643	8,461	818
資産合計	14,421	14,965	544	自己株式	△165	△165	—
				評価・換算差額等	△13	△14	△0
				その他有価証券評価差額金	△13	△14	△0
				純資産合計	10,429	11,247	817
				負債・純資産合計	14,421	14,965	544

株主資本等変動計算書(単位:百万円)

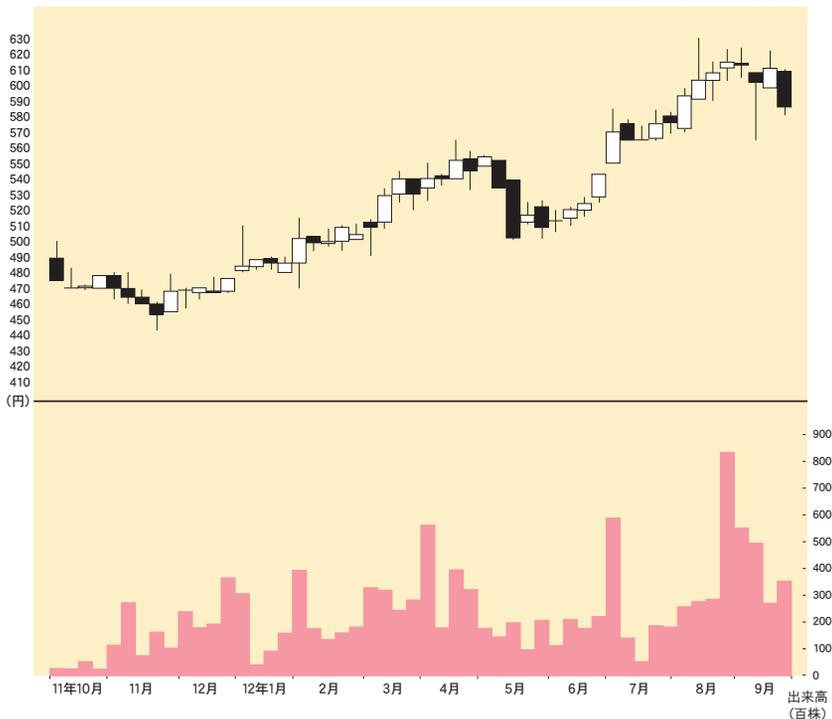
*百万円未満切捨

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	1,329	1,402	1,402	137	97	7,643	7,877
当期変動額							
剰余金の配当						△294	△294
当期純利益						1,112	1,112
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	818	818
当期末残高	1,329	1,402	1,402	137	97	8,461	8,696

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△165	10,443	△13	△13	10,429
当期変動額					
剰余金の配当		△294			△294
当期純利益		1,112			1,112
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△0	△0	△0
当期変動額合計	—	818	△0	△0	817
当期末残高	△165	11,261	△14	△14	11,247

株価推移 (週足)

資料:東京証券取引所



株式の状況 (平成24年9月30日現在)

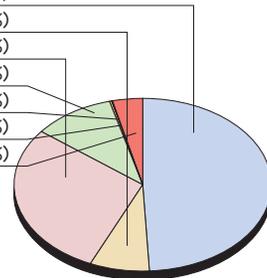
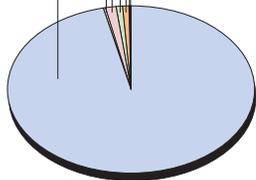
発行済株式の総数 15,320,000株

株主数 1,535名

所有者別株式分布

単位:千株

個人・その他	1,481名 (96.48%)	個人・その他	7,542 (49.22%)
金融機関	7名 (0.45%)	金融機関	1,166 (7.61%)
国内法人	21名 (1.40%)	国内法人	4,425 (28.90%)
外国人	9名 (0.58%)	外国人	1,555 (10.15%)
証券会社	15名 (0.97%)	証券会社	49 (0.32%)
保管振替機構名義株式	1名 (0.06%)	保管振替機構名義株式	1 (0.01%)
自己名義株式	1名 (0.06%)	自己名義株式	582 (3.79%)



来期の見通し

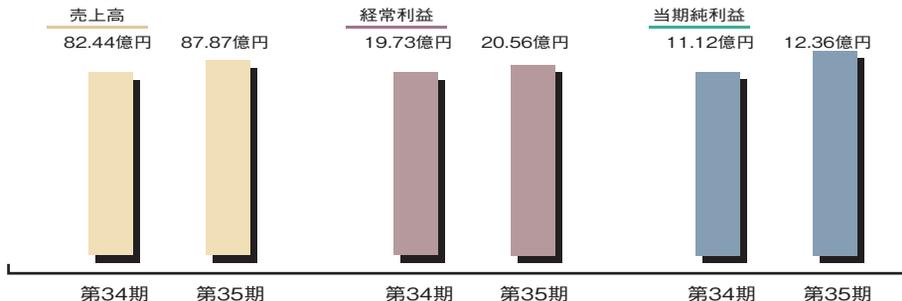
現状、順調に推移している生徒人数ですが、この背景には長年の蓄積である授業力、進学面での実績に加え、来春から導入される神奈川県公立高校入試新制度の影響もあると思われます。新制度では、受験生のほぼ全員が学力検査と面接を受けることになります。学力検査は記述式問題の増加など難度の上昇が予想されるため、受験学年である中3生を中心に通塾ニーズが強まっています。また、学力検査・面接・内申の3要素の比重の選択幅が広がるなど、運用レベルでの対応次第で高校ごとの選抜事情が異なってくるため、これまでも増して詳細な進学情報も求められています。さらに、主に一部トップ高校で実施される「特色検査」の内容も注目されています。ステップでは、他塾に先駆けて新入試制度への対応を進め、受験生・保護者のニーズに応える体制をとっていますが、力が試されるのはこれからです。

当社が注力している現役高校生部門は、今春の大学入試結果において過去最高の合格実績を残すことができました。少子化と大学定員の拡大を主たる要因として、大学入試における競争の緩和による環境変化が進行中ですが、小中学生部門同様、今後とも授業内容の高品質化と進学指導力の向上に努め、「学校生活の充実と大学受験への実力養成」という、現役高校生ならではの二つの大きなニーズへのバランスのとれた対応に努めます。

また、昨今の社会情勢や景気動向がご家庭に与える影響についても、注意深く見守り実態の把握に努める必要があると考えています。

なお、来春の新スクールの開校は、当社のドミナントエリアおよびその近隣地域を中心に小中学生部門で3~4スクール、現役高校生部門で1校を予定しています。

通期の業績は、売上高8,787百万円(前年同期比6.6%増)、経常利益2,056百万円(前年同期比4.2%増)、当期純利益1,236百万円(前年同期比11.1%増)を見込んでいます。



業績予想数値は、平成24年11月2日に東京証券取引所市場第一部へ提出した決算短信に記載したものです。

会社の経営の基本方針

当社は、「子供たちを元気にする塾」をコンセプトに「楽しくて、かつ力がつく」授業をモットーとしてきました。生徒たちの健全な成長を学習面で応援し、生徒たちの学力向上を通して社会に貢献することが設立以来の基本理念です。これを実現するため、以下の5項目を経営の基本方針としています。

- ①学習塾専業に徹し、経営資源を専門分野に集中的に投下する。
 - ②スクールは、神奈川県内に集中して展開する。
 - ③学習サービス内容の高品質化を不断に追求する。
 - ④県内公立トップ高校への進学実績No.1を堅持し、さらに難関国私立高校への合格実績を一層向上させる。
 - ⑤公立高校生を中心にした地元現役高校生をサポートする大学受験STEPの発展を推進する。
- 当社は生徒たちの学力向上をサポートし、その成果を通して社会へ貢献することを基本理念としています。それを実現するためには「高い教務力を持った専門的な人材による高品質の学習指導サービスの提供」が重要であり、それを担う有為な人材の採用・育成が経営戦略の要となります。そのため、人材採用・育成の専門チームを組織し、積極的な採用、育成活動をコンスタントに行っています。

神奈川県では、最近、入試や学区制度の相次ぐ改革、大学進学実績の向上、教育内容の多様化等、公立高校の復権が進んでいます。当社の小中学生部門は、公立高校の基盤が比較的強固な地域を中心にドミナント展開を行ってきたことが強みとなり、この公立高校の復権を追い風としています。

現役高校生部門は、大学入試が実質的な全入化に近い状況の中で、学校生活の充実と大学受験への対応力養成という現役高校生ならではの二つの大きなニーズへのバランスのとれた対応が課題です。一人一人の多彩な高校生活の状況を丁寧に把握した上で学習指導を行う体制の構築、受験形態の多様化に対応したシステム作り、環境作り等に全力でチャレンジしているところです。今後とも小中学生部門と並ぶ経営の柱として、現役高校生部門の発展を図ります。

商号 株式会社ステップ
 証券コード 9795
 本 部 〒251-0052 藤沢市藤沢602番地
 TEL 0466-20-8000(代)
 事業内容 ■高校受験STEP
 小5から中3までの学習・受験指導
 ■大学受験STEP
 高1から高3までの現役高校生対象の大学受験指導
 スクール 神奈川県内 116スクール
 教材研究課 藤沢市湘南台2-1-19
 印刷配送センター 藤沢市大庭5681-25-2

COMPANY DATA
 創 業 昭和50年1月
 設 立 昭和54年9月
 資 本 金 13億2905万円
 代表取締役 龍井郷二
 社 員 数 791名(正社員573名、その他218名)
 営業地域 神奈川県

株主メモ

決 算 期 9月30日
 定 時 株 主 総 会 12月
 期末配当金基準日 9月30日
 中間配当金基準日 3月31日
 1単元の株式数 100株

公告の方法 当社ホームページに掲載します。
<http://www.stepnet.co.jp/>

ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 同事務取扱所 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 証券代行事務センター(〒168-0063)
 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 同 取 次 窓 口 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

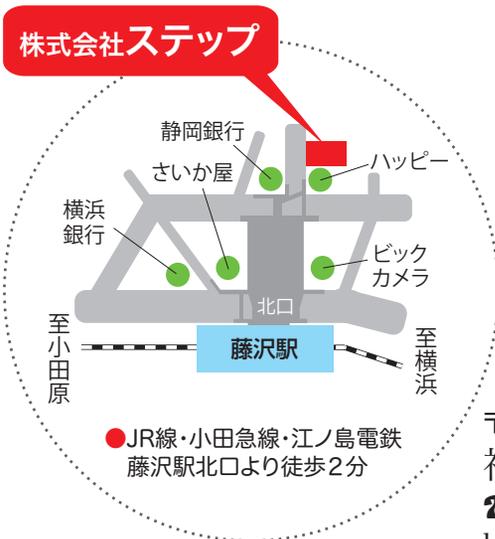
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

(お知らせ)

特別口座に関する住所変更、単元未満株式買取請求、振替申請および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、右記株主名簿管理人三井住友信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル
0120-782-031(受付時間 平日9:00~17:00)
- ホームページ
<http://www.smbt.jp/personal/agency/>

株式会社 **STEP** 株主通信



〒251-0052

神奈川県藤沢市藤沢602

☎0466-20-8000(代)

<http://www.stepnet.co.jp/>